

# 日本一美しい山のトイレ休憩所を目指して

— 石鎚山公衆トイレ維持管理のスタッフの合言葉 —

平成29年7月1日（日）ほら貝の荘厳な音色が響き渡り、男達の勇ましい掛け声が山中に走ります。白装束の信者さんたちの「おのぼりさん」「おくだりさん」の挨拶が一日中登山道を繋いでいます。二ノ鎖元は土小屋と成就社からの合流点で山頂への通過場所となるため特に混み合います。私達「石鎚山公衆トイレ休憩所管理スタッフ」も、この大祭期間は毎日交代で登山して使用済み紙の持ち帰り、協力金の回収、ペーパーの補充、床掃除を行いました。平成26年11月20日にオープンして3年が経過しようとしています。「つい最近できたのよね」「きれいなトイレですね」と言ってもらえるたびに、きれいに使ってくださる皆様に感謝もしながら、また誇らしくもあります。混雑時も清掃に協力をしていただいて本当にありがとうございます『日本一美しい山のトイレ』を目指すためには、携帯トイレの普及という大きな課題も控えています。維持管理の作業もさることながら、携帯トイレ使用のご理解や携帯トイレブラス化も後押ししていただけるようよろしくお願いいたします。（渡辺）



H29年度  
夏期1

## 石鎚山公衆トイレ休憩所報告 ～維持管理の現場から～



☆お山開き大祭の初日、お昼頃は大雨となりました。トイレ前に設置していただいたテントも雨水が絶えず溜まり、しばらく流し落とす役割を受け持ちました。雷鳴も聞こえて、休憩所は一時満員状態となりました。停滞した梅雨前線と台風の影響で、日本各地で大災害が起こってしまいました。石鎚山でも7月4日に直撃するかのよう通過した、台風3号に見舞われましたが、大きな被害はありませんでした。

◆ 協力金をお願いします  
～～ ご協力いただいたみなさまに謹んで御礼申し上げます ～～



▲ トイレ入り口に設置してあるチップ投入箱（協力金入れ）です。

この協力金はトイレ休憩所の維持管理の他、登山道の修復の一部にもあてられます。設置したカウンターから読み取れるトイレ利用者のうち、チップ（協力金）にご協力いただいたのは約半数。もっと理解をしていただけるように努力をしていきます。

普通に見えるトイレですが、微生物で緩やかに分解する環境型のエコトイレです。うっかり使用済み紙を入れてしまった場合も、流さず備え付けのトンぐでゴミ箱にいれましょう。



◆ こんなことも・・・  
～外来植物の除去～

お山開きの大祭が終わるのを待って、周辺を確認した「外来植物」の除去作業をしました。本来、あるはずのない植物が茂って周囲に広がらないように、根こそぎ除去。有志が集まりポリ袋8個分の植物を山から下しました。

